

# 東京聖栄大学 後援会会報

編集発行  
東京聖栄大学  
後援会

## 学長挨拶

理事長・学長 田所 忠弘

新たな時代へ向けた学生支援！教育後援会皆様へお願い!!



本学が所在する東京都葛飾区は、キャブテン翼でも知られている同区を本拠地としているサッカークラブチーム「南葛SC」を支援しており、本学の学生によ

るアスリート向けの食事メニューの提案に取り組んでいます。また、近い将来新小岩北地区の食産業発展の確実な礎の現実化として葛飾区によるサッカー場建設構想さらには南口地域の高層ビル化も着実に進展し、一方、駅から一分ほどの利便性の高い駅前大学や食の総合大学としてのアピールも好調であり、高校

## 会長挨拶

後援会会長 緒方 恵



日頃より会員の皆様には後援会活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

後援会は保護者と大学が連携を図り、学生生活や大学の教育事業の振興を支援し、大学の発展・向上に資することを目的に

しています。その為、後援会は大学と協力して秋頃に保護者会を開催しています。本学はクラスや班ごとで行動することも多く、学年担任の指導による少人数制での教育をしている特色のある大学です。地元サッカーチームの南葛SC栄養サポートや地域連携プロジェクトを通じて地域貢献活動、資格取得への道筋、学食や学内の生活等、説明を聞いたり、担任と個別の相談もできますので、ぜひご活用ください。

生にとっても世界に通じる「食」の学びが総合的に得られる大学として注目されるようになってきました。さらに、食の文化・伝統とした科学的捉え方についても福岡奈美教授のご尽力によりNHKの美術番組「美の壺スベシヤル」等々で全国的に東京聖栄大学の存在感をも示すことが出来ました。さらに学園八十一年の歴史の下、大学設立二十周年をも迎える新たな価値観も加わってきました。食の総合プロフェッショナルかつ健康を踏まえた食品学と栄養学の専門教育成大学の卒業生として社会、いや世界で活躍できる若人に大学教育後援会からの絶大なるご協力とご支援を宜しくお願い致します。

また、後援会費を学生のために適切に使用されるよう、監査しています。そのため年に数回役員会がありますが、役員同士、又先生方に学校の現状を話し合えるいい機会になっています。昨年度は学内研修会や有志での聖栄葛飾祭の手伝い、学食の試食をすることもできました。今年度は中途でも役員を募集していますので、興味のある方は大学事務室までご連絡ください。一緒に学生達を応援しましょう。

## 総会・役員会報告

### 令和七年二月役員会報告

三月一日(土)に後援会四役会に続き役員会全体会が開催されました。

先ず、令和六年度事業報告案、同決算報告案並びに会計監査報告があり、慎重審議の結果同報告案は承認されました。

引き続き、令和七年度事業計画案同予算案を審議、夫々承認されました。

さらに、進級する役員の方の七年度留任並びに会長・副会長・会計・会計監査候補者が決定されました。

### 総会

四月一日(火)の大学入学式当日、本学わたなべ記念館において、保護者多数の出席を得て後援会総会が開催されました。

初めに、前年度の事業報告同決算報告並びに会計監査報告があり、異議なく承認され、続いて、本年度事業計画案、同予算案が承認されました。

引き続き役員選出が行われ、進級した役員の方の留任及び新入生保護者の新役員候補者の紹介がなされ、満場一致で承認されました。続いて、新会長には緒方恵氏が選任され、併せて副会長、会計、会計監査の選任が夫々なされました。

なお、総会での決定事項は、本学ホームページに掲載しています。

令和七年七月四役会・役員会報告  
七月十二日(土)に後援会四役会及び役員会全体会が開催されました。

正午より、役員会打合せのための四役会が開催され、引き続き、午後一時三十分より、役員会全体会が開始され、保護者会を十一月一日開催する議案の承認、後援会OB会(卒親会)の発足・大学報告等がなされました。続いて、今年度の後援会研修会は、大学内において「ミニ研修会」として、卒親会の参加者も加わり福岡奈美食品学科教授による、「江戸の食文化―江戸の庶民の食べ方・楽しみ方―」と題する講演が行われ、盛況裏に終了しました。



▲役員会 (緒方会長挨拶)

▼ミニ研修会



### 管理栄養学科

#### 地域連携の取り組み

管理栄養学科長 大塚 静子



新年度の大学生生活も始まり、四月には学友会総会・新入生歓迎会、五月には体育祭と行事が開催されました。一年次生は宿泊研修に続き、体育祭では仲間との活躍を応援するなど親交を深めていきました。二年次生は多くの専門教科の学びが始まります。三年次生は臨地実習に向けて準備に取り組んでいます。また、学友会や部・サークル活動の中心的存在になっております。四年次生は本格的な就職活動とともに各ゼミ活動も仕上げに向けての活動をしております。地域連携の取り組みとして、「食育のおはなし会」、「フレイル予防健康栄養講座 わくわく炊飯器クッキング方式（NPO学校給食&食育承認済み）」、「南葛SC」のサポートとともに、新たに女子チーム「南葛SCウイングス」へのサポートへの取り組みも始まりました。本格的

な管理栄養士国家試験対策として、例年より早めの取り組みと各ゼミでの対策に力を入れております。



フレイル予防健康栄養講座（参加者の皆さん）（4年・佐藤ゼミ）



食育のおはなし会（4年・高橋ゼミ）

### 学友会活動報告



学友会会長  
管理栄養学科  
3年次生  
岸 楓

今年度、学友会会長に就任しました管理栄養学科の岸楓です。今年度は、東京聖栄大学が開学二十周年を迎える節目の年でもあります。大学をより盛り上げていけるよう、各行事の開催に向けて準備を進めております。学生の学校生活がより充実するよう、学友会役員が一丸となり精進いたしますので、後援会の皆様のご支援をよろしくお願いたします。

#### ●総会・新入生歓迎会報告

令和七年四月十六日（水）に学友会総会・新入生歓迎会を開催しました。新役員を選出や承認、決算報告及び今年度の予算案等の審議を行い承認されました。今年度の学友会役員は二十六名が承認されました。総会後の新入生歓迎会では、特別講師として葛飾区保健所長の清古愛弓先生から公衆衛生等に関する内容について貴重な講演をいただきました。その後、参加学生全員が楽しめる企画として抽選会を行い、大いに盛り上がりとなりました。



学友会新役員

### 栄大 新入生



新会長挨拶

#### ●体育祭実施報告

令和七年五月二十三日（金）東新小岩運動場にて体育祭を実施しました。

当日は、学生と教職員合わせて約二〇〇名が参加され、天候にも恵まれたなか、予定したプログラム通りに進行することができました。参加者は積極的に競技に取り組み、各クラス内の親睦を深める事や学科を超えて交流する機会となりました。なお、優勝チームはINBクラスでした。



体育祭（棒引き）

#### ●球技大会実施報告

令和七年七月十九日（土）に本学の体育館で球技大会を実施しました。

一般の学生よりあげられた意見を基に、学友会役員が企画・立案等の検討を重ね、今回スポーツを通じて学生間の交流を深める機会として球技大会を実施する運びとなりました。

約六十名の学生が参加し、バレーボールとドッチボールの二種類の競技を行いました。



球技大会（バレーボール）



新入生宿泊研修

令和七年度がスタートしました。各学年が、それぞれに新しい一年を始めています。一年次生は、四月二日から早速、栃木県日光市での一泊二日の宿泊研修がありました。まだ知り合いもない中での出発でしたが、帰ってくる頃にはすっかりみんな同じ聖栄大の仲間という感じになっていました。一年次生の学びでは、新カリキュラムが適

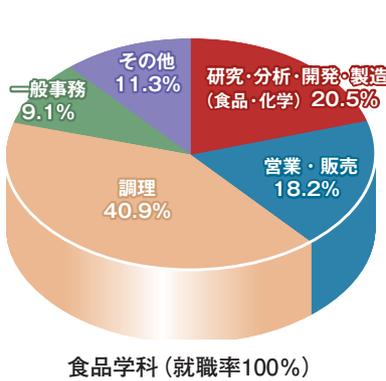
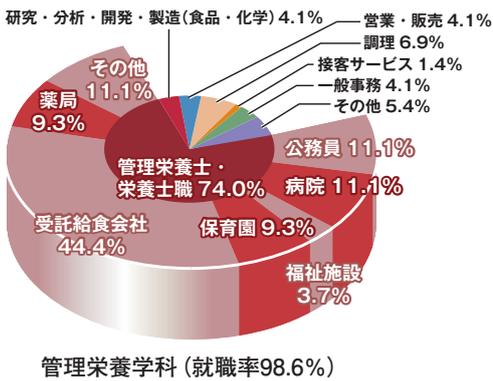


**食品学科**  
令和七年度スタート  
食品学科長 貝沼 章子

用になります。二年次生は、サイエンスとビジネスの二つのコースに分かれて、より深い学びに入っています。三年次生は、各研究室に配属してゼミナールという活動がスタートしました。四年次生は、卒業研究や卒業制作、そして本格的な就職活動の時期に入りました。それぞれの学年で必要なことをしっかり学んで、良い将来に結び付けていただけることを願っています。

**学生支援センター**  
令和七年三月卒業生  
就職結果

第十七期生（令和七年三月卒業生）の就職率（就職希望者比）は、学部合計で九九・二％でした。学科別には、管理栄養学科は公務員、医療・福祉施設、受託給食会社等の管理栄養士職を中心に九八・六％、食品学科は食品企業の研究・技術・製造職や調理、営業職を中心に二〇〇％となりました。卒業生の多くは学業に関連した業種職種に就職しており、卒業生が就職先で大いに活躍することを期待しています。今後も教職員が連携し、学生個々の状況に応じたきめ細かい就職支援を継続していきます。



第十七期生  
(令和七年三月卒業生)の就職状況  
(就職率九九・二%)

学科	卒業者数	就職希望者数	就職者数	就職率(%)
管理栄養	75	74	73	98.6
食品	45	44	44	100
学部合計	120	118	117	99.2

**17期 (令和7年3月卒業生) の主な就職先**

— 管理栄養学科 —

(公務員)

東京都職員Ⅰ類(栄養士)、東京都職員Ⅱ類(栄養士)、川口市学校栄養職員(非常勤)、川崎市学校栄養職員(非常勤)、草加市学校栄養職員(非常勤)

(病院/福祉)

(独)国立病院機構関東信越グループ、IMSグループ イムス 東京葛飾総合病院、(医)若葉会 柿生記念病院、(学)国際医療福祉大学成田病院、(社福)恩賜財団済生会 東京都済生会 向島病院、(社福)東京有隣会 有隣病院、(社福)千歳会 特別養護老人ホームちとせ稲毛

(受託給食会社)

エームサービス(株)、(株)グリーンハウス、コンパスグループ・ジャパン(株)、シダックス(株)、中央フードサービス(株)、日清医療食品(株)、淀川食品(株)、(株)LEOC

(保育園)

AIAI Child Care(株)、(株)こどもの森、(社福)東京児童協会

(薬局)

I&H(株)、(株)クリエイトエス・ディー、(株)マツモトキヨシ

(その他)

金鶴食品製菓(株)、(株)ケイ・エス・オー、(株)ディーエイチシー、TBCグループ(株)

— 食品学科 —

(公務員)

東京都中央区(技能Ⅲ)調理師

(研究・分析・開発・製造(食品・化学))

(株)伊豆フェルメンテ、(株)グルメ和光、壽食品工業(株)、(株)サンデリカ、ムラカワ(株)、ヤマサ醤油(株)

(調理/接客サービス)

(株)オリーブの丘、(株)サイゼリヤ、(株)シリオン、(株)トリドールホールディングス、(株)人形町今半、(株)ファーストリゾート、(株)ファイブグループ、(株)麺魚、日本レストランシステム(株)

(営業・販売)

角上魚類ホールディングス(株)、(株)久世、(株)成城石井、まいばすけっと(株)、(株)マルゼン

(その他)

アース製薬(株)、(株)東京ドームホテル

学年担任紹介

管理栄養学科

一年担任 風見 公子 教授  
 副担任 佐藤ひろ子 准教授

二年担任 高橋美恵子 教授  
 副担任 膳法 浩史 教授

三年担任 宮内 眞弓 教授  
 副担任 古庄 律 教授

四年担任 大塚 静子 教授  
 副担任 柴田 隆一 助教

食品学科

一年担任 吉田 光一 准教授  
 副担任 篠原 優子 講師

二年担任 植芝 牧 准教授  
 副担任 山本 直子 准教授

三年担任 片山 佳子 教授  
 副担任 福留 奈美 教授

四年担任 福田 亨 教授  
 副担任 熊谷美智世 教授

高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金及び授業料等減免）

高等教育の修学支援新制度は、文部科学省による大学等の高等教育における「授業料や入学金の減免」及び「給付型奨学金」による制度です。

本学は、文部科学省から高等教育の修学支援新制度の支援対象校として認定を受けており、「授業料・入学金の一部減免と給付型奨学金」により、意欲ある学生のみなさんの「学び」の支援を行っています。

令和七年四月より、多子世帯（世帯主が扶養している子ども三人以上）の学生への支援対象が拡充されました。

本制度の申請時期は、春期と秋期に行っており、給付型奨学金『日本学生支援機構』、授業料等の減免『大学（本学）』夫々に手続きが必要です。

また、日本学生支援機構の奨学金制度で、貸与型（一種・無利子、二種・有利子）の制度も本学経由で受付を行っております。

募集時期に学生向けの説明会をご案内しておりますので、利用を検討されている際は、説明会に出席するようにご指導下さい。各種制度等に関する詳細等

日本学生支援機構奨学金制度

奨学金名	月額（自宅通学）	月額（自宅外通学）	備考
第一種奨学金（貸与：無利子）	20,000円、30,000円、40,000円、54,000円より選択	20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円より選択	※修学支援制度と併用する際は、月額が異なる場合があります。
第二種奨学金（貸与：有利子）	20,000円～120,000円（10,000円単位）で選択		JASSOが定める利率の上限年3%です。（貸与終了時期によって変動しますが、在学中無利息です。）
給付型奨学金（修学支援制度）	第Ⅰ区分	38,300円（※42,500円）	修学支援制度における支援区分は、「家計基準」に応じて毎年変動します。
	第Ⅱ区分	25,600円（※28,400円）	
	第Ⅲ区分	12,800円（※14,200円）	
	第Ⅳ区分（多子世帯）	9,600円（※10,700円）	

※生活保護世帯で自宅から通学及び児童養護施設等から通学する場合の支給額です。

日本学生支援機構



<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

文部科学省



[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/hutankeigen/index.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm)

は、文部科学省及び日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

なお、修学支援新制度や日本学生支援機構の奨学金制度に関する内容や申請方法等につきましては、学生支援センターまでお問合せください。

後援会の寄贈

後援会では、学生全員が健全かつ有意義な大学生活を送れるよう、毎年様々な寄贈や助成を通じて支援を行っています。

就職支援として、食品や栄養等に関連する企業の新卒採用のご担当の方々を本学に招いて行う、学内業界企業説明会の運営費及び早期化している就職活動を円滑に進める為に、アセスメントテスト（学生自身が客観的に適性等を知る機会）の受験料の補助を行っています。

学生の活動支援として、学友会が使用するタブレット型パソコン二式や部・同好会が活動時に使用する備品の購入し、学友会総会をはじめとした学生の活動や各種行事の運営できるよう有効活用されています。また、

令和7年度後援会役員紹介

- 会長 4FA 緒方 恵
- 副会長 4NB 関口 真紀子
- 副会長 3NB 森谷 浩幸子
- 副会長 2FB 竹本 統子
- 会計 3FA 奥住 彩子
- 会計 2FA 佐藤 叙子
- 会計監査 4NA 浅井 彩
- 会計監査 2NA 稲垣 千鶴
- 役員 4NB 鈴木 有理
- 役員 4FA 片岡 良充
- 役員 4FB 森田 喜衣
- 役員 3NA 東 尚美
- 役員 3FA 市川 久美子
- 役員 2NA 伊藤 勝規
- 役員 1NB 鈴木 有美
- 役員 1NB 長崎 亮



タブレット型パソコン

学生が美味しく、安く学生食堂を利用できるように運営費の一部を補助しています。